

学校教育目標

『心豊かに学び、共に明日の郷土を拓く、たくましい生徒の育成』

教育信条

生徒を愛し、一人一人を磨く教育

目指す生徒像

- ◇自ら考え、本気で学ぶ生徒 (知育)
- ◇感性豊かな、思いやりのある生徒 (徳育)
- ◇健康で明るく、たくましい生徒 (体育)

学校の姿

- ◇学ぶ楽しさと、学ぶ喜びを見いだせる学校
- ◇保護者・地域の期待に応え、信頼される学校
- ◇心身の安心・安全が守られ、健康に生活できる学校
- ◇教育環境が整備され、規律正しい節度ある学校

教職員の姿

- ◇教育のプロとして、使命感と情熱をもつ
- ◇豊かな人間性と人権感覚をもつ
- ◇常に自己研鑽に励み、向上心をもつ

年度の重点目標

「目的意識をもち、未来に向かって主体的に邁進する生徒の育成」

経営・指導のキーワード  
「愛と信頼」

何を学ぶか

どのように学ぶか

何ができるようになるか

知識・技能

思考力  
判断力  
表現力等

学びに向かう力  
人間性等

- (1) 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む「学習指導」の充実
- (2) 人権教育の充実・「特別の教科 道徳」授業の充実
- (3) 集団の一員としての自覚や責任、自己有用感を育む「特別活動」の充実
- (4) 学び方や考え方を身につけ、探求する力を育む「総合的な学習の時間」の充実
- (5) 自らの生き方を考えさせ、自己実現への可能性を拓く「キャリア教育・進路指導」の充実
- (6) 健康で安全な生活を営む能力や度を育む「健康・安全教育」の充実
- (7) 自他の生命や人権を尊重し、自己指導能力を育てる「生徒指導」
- (8) 教育活動の活性化を図る「学校事務」の充実
- (9) 生徒の変容を目指し、指導力向上を図る実践的な「校内研修」
- (10) 重点目標達成に向けた協働体制の確立
- (11) 一人一人の教育的ニーズをとらえ、成長を支える「特別支援教育」の充実

活用できる  
知識・技能

根拠を説明できる  
思考力・判断力  
表現力等

自他を尊重し多様な人と協働できる  
学びに向かう力  
人間性等

育成のポイント1

- ・資質・能力を育む対話や協働場面の設定
- ・教職員の意識の共有
- ・生徒が主体的に活動する取組の創出

【将来】目指す姿

- 確かな学力の定着
- 自己肯定感・自尊感情の高揚
- 認め合い高め合える集団
- 夢や志に挑戦する心

育成のポイント2

- 小中高の連携
- 学校・家庭・地域の連携・協働
- PTA・CSとの連携・協働